

山行番 NO. 1505
日時 2012.05.23(土) 晴・午前中風強し
山域 富士山(3776m) 登頂
標高差 上り 富士宮五合目約2380m~剣ヶ峰3776m=1396m
下り //



1. 富士宮口5合目発 6:07

御殿場は雨、しかし5合目は晴れていた。Gリーダーの長い経験からの読みの深さには驚き、凄いと思った。厚い雲海の上は晴れた。いつも目に親しんでいる富士山だがけっして優しくない山だ。取り敢えず雪山装備(アイゼン、ピッケル、ヤッケ、スパッツ、手袋、バラクラバ、ストック)を準備。5合目は風があつて寒い。岩場の登山ルートをやっくりスタート。5合目には、まだ雪が残っていた。



真ん中が實川さん

2. 實川さんと交流 8:35

8合目付近から呼吸数が増え、苦しい。菓子パンの包みも膨れ上がってきた。私たちの後から登って来られた實川さん。1250回富士登山の超有名人。今日は2往復するという超人だ。凄い人がいるものだ。8合5勺から風が強く気温も下がってきたのを強く感じヤッケ、スパッツを着用。ストックをピッケルに替える。休憩の後の歩き出しが辛くなってきた。頭はフワツとした感じで足は重い。暫くすると慣れてくるがペースは落ちてきた。呼吸数も多い。9合目からは冷たい強風。耳が痛いのでバラクラバを着用。登山靴で雪溪の登山道を上る。



3. 剣ヶ峰の上り 11:12

富士山測候所の建屋が近くに見える辺りから風が急になくなり歩きやすくなった。Gリーダーによると。向かい風が剣ヶ峰の

影になるからとの事。地形と気象を熟知しているリーダーの説明は素晴らしい。苦しいがワクワクしてきた。

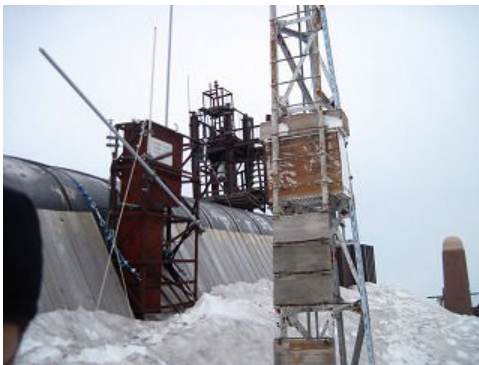
4. 剣ヶ峰 11:20

旧富士山測候所の建屋の横の石碑には「日本最高峰富士山剣ヶ峰」と書かれている。お恥ずかしながら静岡県人のKさんも私も初登頂。感激だ。深くえぐられた感じの火口を見ることができ大自然の凄さに驚きと恐怖を感じた。Gリーダーが「ガスのから早くしろ」と次の行動を促す。



5. 旧測候所

Gリーダーは5月19日に登頂している。その時、雪の屋根の上に乗って約3780mという話だ。(笑い)



旧測候所



6. 下山 11:27

富士山の天気は待たがないので、残念だがゆっくりせず早々に下山開始。富士山本宮浅間大社奥宮まで歩き、そこからアイゼンで雪渓を下る。

下山



日本最高点標柱





今回の鳥居
約1ヶ月で2m減

2012. 5. 19の鳥居

約1ヶ月前との比較



5月19日のスキー・ドロップポイントを今回撮影しました。急ですね～。



右上がスタート地点



7. アイゼン修理

私のアイゼン調整不足によりGリーダーにご迷惑を掛けた。Gリーダーはいつも道具を持ち歩いているとのこと。感謝です。





8. 雪溪下りは楽しい 13:49

雪溪の下りは速い速い。快適、快適。

8合目位から日差しが強くなり、とても眩しい。



雪溪のカメ虫??



覆面マン

やっぱり高い山は素晴らしい



天然唐松の芽吹き





9. 5合目帰着 14:45

お疲れさまでした。

高山病の心配もなんのその。足の疲れは絶頂でしたが、まだ興奮が冷めやらず心臓がどきどきでした。本当に登頂したのか半信半疑でした。

これも、天とGリーダー、Kさんのお蔭です。

有難うございました。

合掌

その他の記述（後藤）

1・8合目で1000回登山の實川さんに会った。實川さんは一昨年、1000回登山の講演を依頼した縁で知り合った。

2010年・1000回でその後、2年で約250回上ったそうです。登山期間は、5月～11月の7ヶ月の約200日。毎日上って約400回。2年で250回だから、約1.6日に1回上っている勘定。

この日は2回上るとのことで、そそくさと上って行った。兎に角速い。私たちが9合5勺でモタモタしていたら、早くも下って来た。上り3時間半、下り2時間半、くらい。

合わせて約6時間。2回で12時間。6時から上って18時終了！！年齢はまだ70歳にはならない。心拍数は普通に上って「60」とのこと！！

正に超人、ウルトラ・マンだ。實川さんに栄光あれ！！時間が合えば、一緒に飲みたかったですね！！

2・富士山の天気は難しく、また不思議だ。通常天気予報は地上の予報だ。だから、標高約2400mの5合目の予報ではない。従って富士山などの高山では、その場に行ってみないと分からない。

今回と、前回6月13日は、御殿場は雨で、標高2100mまでは濃い霧で車の運転は、ままたまならなかった。ところが、5合目が近くなるに従って明るくなり、上部は晴れていた。

しかし、5月5日、スキーに行った時は、下界は良かったが次第に荒れ模様になり、5合目は冬並み風と寒気で、そそくさと帰って来た。

気象庁は今回大型のコンピューターを導入したと言う。是非、標高ごとの天気予報をお願いしたいと思っていますが、無理かな～。当分、コンピューターで行くしかない！！??（笑い）

3・今回は例の「登山禁止」の柵は撤去されていた。何で???でした。山開きまで設置と思っていましたが。まさか、投稿のお陰ではないでしょうか・・・。（笑い）

で、例によって「無謀登山者・初心者・ノー天気」は、相変わらず多い。

ヤンキーに至っては、Gパン・ズック・半袖。勿論、ピッケル・アイゼンなどはなし。頂上に行くかな??と思ったら、さすがに9合5勺上の雪渓を見て（ビビリ??）下山した。

14時過ぎ、新6合上で軽アイゼンの若い衆と会う。これから頂上を往復すると言う。暗くなるぞと言うと、承知と言う。ヘッド・ランプは持っていると言うが、確かめようもない。

くれぐれも無理をしないようにと言い残して別れたが・・・。

以上